

国語総合（現代文） 授業指導計画

授業者 寺内 利恵

- 1 日 時 令和3年2月12日（金）5限
- 2 実施場所 14HR教室（南館1階）
- 3 H R 14HR
- 4 生徒観 学力差に幅はあるが、授業中の発言は活発で、グループワークにも積極的に参加しようとする姿勢がある。評論文の読解に苦手意識を持つ生徒が多い。
- 5 単 元 「評論文の文章構成を的確に捉え、筆者の考えを読み取ろう」
- 教材：「デザインの本意」
 課題：「よいデザインとは」について、校内新聞に特集記事を書くことになりました。「デザインの本意」にある筆者の考えを踏まえて、自分が探してきた「よいデザイン」の具体例を紹介しましょう。
- 6 本時の目標 ①文章に含まれる情報の関係性を分かりやすく整理することで、筆者の考えを理解する。
 ②言葉を手がかりにして情報の妥当性を吟味し、論理的に考える力を養う。

7 本時の展開【全7時間中の5時間目】

	指 導 事 項	留 意 点
導 入 (10分)	本時の目標と活動について説明を行う。	
展開1 (25分)	各自が探してきた具体例が、筆者の考える「よいデザイン」に合致するかどうかをグループで検討させる。	具体例を分類する際には、本文中の筆者の言葉を根拠として考えさせる。
展開2 (10分)	グループで検討したことを元に、記事の構成をさせる。	対比の関係、主張と具体例の関係を確認し、効果的なまとめ方を工夫させる。
まとめ (5分)	本時の振り返りを行う。	ルーブリックによる自己評価・教員の評価を行う。